

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report
AICHI Infectious Diseases Monthly Report

2023年45週（11月2週 11/6～11/12）

2023年10月報

愛知県感染症情報センター（愛知県衛生研究所内）

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansentop.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先：052-910-5619（企画情報部）

今週の内容

◇トピックス

インフルエンザ、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、後天性免疫不全症候群

◇定点医療機関コメント

インフルエンザ、アデノウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌感染症、COVID-19等

◇全数把握感染症発生状況（）内は件数。

結核(18)、腸管出血性大腸菌感染症(5)、つつが虫病(1)、デング熱(1)、レジオネラ症(3)、アメーバ赤痢(2)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症(4)、急性脳炎(4)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(4)、水痘(入院例に限る。)(1)、梅毒(15)、百日咳(4)

◇2023年10月報

◇定点把握感染症報告数（保健所別、年齢別）

○「グラフ総覧」は <https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

◆ インフルエンザ【11月9日警報発令】(図1)

45週の定点当たり報告数は27.35、44週6,750人→45週5,333人(0.79倍)です。2023/2024シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりインフルエンザウイルスA型(AH1pdm09 1件、AH3 32件)が検出されています。

【参考ページ】インフルエンザ警報を発令します！(11月9日発表)

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/influenza20231109.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ(愛知県)

https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

愛知県インフルエンザ情報ポータルサイト

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/influ.html>

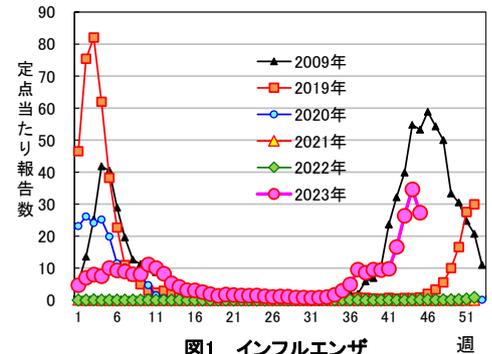


図1 インフルエンザ

◆ インフルエンザ様疾患による学級閉鎖などの措置状況

決定日	管轄保健所(名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市及び豊田市は除く)	【参考ページ】
11月6日	瀬戸、半田、豊川、津島、西尾、江南、新城、知多、清須、衣浦東部	愛知県：インフルエンザ様疾患発生報告(2023-2024シーズン) https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kansen-taisaku/shudankaze.html
11月7日	半田、春日井、西尾、江南、新城、知多、清須、衣浦東部	
11月8日	半田、春日井、津島、江南、知多、衣浦東部	
11月9日	瀬戸、春日井、豊川、西尾、江南、衣浦東部	
11月10日	瀬戸、半田、豊川、津島、江南、清須、衣浦東部	
11月11日	春日井	

◆ 咽頭結膜熱(図2)

45週の定点当たり報告数は2.42、44週346人→45週441人(1.27倍)です。

【参考ページ】IDWR 2023年第42号<注目すべき感染症>咽頭結膜熱(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/adeno-pfc-m/adeno-pfc-idwrc/12351-idwrc-2342.html>

◆ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(図3)

45週の定点当たり報告数は2.59、44週476人→45週472人(0.99倍)です。

【参考ページ】IDWR 2023年第43号<注目すべき感染症>A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/pneumococcal-m/group-a-streptococcus-idwrc/12361-idwrc-2343.html>

◆ 後天性免疫不全症候群

愛知県の2023年45週までの累積報告数(診断週集計)は76件(男72件、女4件)です。2022年45週までの累積報告数は55件(男50件、女5件)、2022年総報告数は70件(男65件、女5件)でした。

毎年12月1日は、WHO(世界保健機関)が定めた「世界エイズデー」です。

【参考ページ】令和5年度愛知県エイズ予防強化週間について

<https://www.pref.aichi.jp/press-release/aids-campaign2023.html>

IASR 2023年10月号<特集>HIV/AIDS 2022年(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/b-virus-m/1066-idsc/iasr-topic/12325-524t.html>

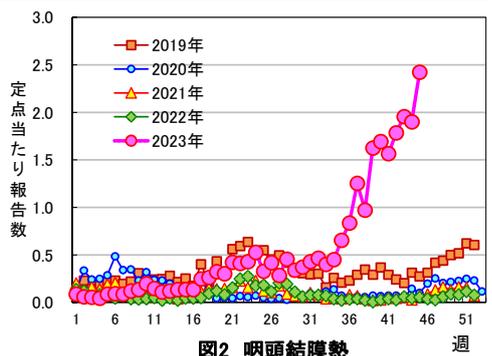


図2 咽頭結膜熱

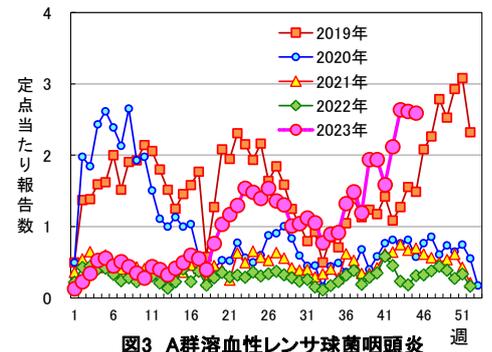


図3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

- インフルエンザ 全例A型
【一宮市 森瀬内科】
- インフルエンザ 56名（すべてA型）
covid-19 1名
アデノウイルス感染症 8名
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- インフルA 64例
アデノ 9例
GAS 3例
手足口病 1例
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- COVID-19 3名
A型インフルエンザ 87名
溶連菌 29名
アデノ 13名
【扶桑町 医療法人 tsukushi つくしこどもクリニック】
- インフルエンザA 61名（増加）
COVID-19 7名（減少）
インフルエンザ検査キットの入荷が滞りつつあります。
【犬山市 くわばらクリニック】
- インフルエンザA 13名
【北名古屋市 田中クリニック】
- インフルエンザA 11人
溶連菌+アデノウイルス感染症 4歳1人
【清須市 丹羽医院】
- インフルエンザA型は減少に転じました。
COVID-19はありませんでした。
アデノウイルス感染症が若干増えてきました。
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】

尾張東部地区

- インフルエンザ全てA型 18名
今週は溶連菌感染症が多くみられました。
その他 アデノウイルス感染症等
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- A型インフルエンザ 9人
B型インフルエンザ 0人
【長久手市 医療法人水野内科】
- インフルエンザA型 22名
インフルエンザB型 1名
【日進市 みやがわクリニック】
- インフル 31例
アデノ 8例
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- インフルエンザ 7歳男 1名
【小牧市 医療法人心正会小牧駅西すずきクリニック】
- インフルエンザA型
男7名 女4名 計11名
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 女1名
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 該当者なし
【常滑市 常滑市民病院】

西三河地区

- インフルエンザは全てA型
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- インフルA 33件
病原大腸菌血清型O1 1件
【豊田市 すくすくこどもクリニック】
- インフルエンザ 74名（すべてA）
Covid19 1名
アデノウイルス感染症陽性 2名
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- インフルエンザ感染症は全てA型
1歳女 病原性大腸菌O1
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- インフルエンザは全てA型
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- インフルエンザA型 1名
【岡崎市 医療法人永坂内科医院】
- インフルエンザA型 38人
インフルエンザB型 1人
【岡崎市 いわせこどもクリニック】
- 全てA型インフルエンザ
【安城市 医療法人鳥居医院】
- インフルエンザA 49人
【知立市 宮谷クリニック】

東三河地区

- インフルエンザA型 流行中
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
 - アデノ扁桃炎 8名
【豊橋市 医療法人野村小児科】
 - 小児科ではFluA陽性 12名（内みなし陽性2名）
溶連菌陽性 2名
【新城市 新城市民病院】
 - アデノウイルス（咽頭結膜熱以外）1名
B型インフルエンザ 2名（他はすべてA）
【蒲郡市 畑川クリニック】
 - マイコプラズマ尿道炎 4人
トリコモナス尿道炎 1人
【豊橋市 古島クリニック】
- [10月報STD定点コメント]

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2023年11月15日現在

一類～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki_jyun230925.pdf

● 結核（二類感染症）

報告保健所	2023年45週報告数			2023年総計(1～45週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者数再掲
名古屋市	7	1	3	359	68	135
豊田市				35	6	8
豊橋市				44	6	20
岡崎市				26	11	4
一宮市				50	19	15
瀬戸	1		1	71	15	27
半田	2	1		17	4	2
春日井	1			35	5	10
豊川				24	4	9
津島	3		1	62	12	17
西尾				18	2	8
江南	1		1	36	7	7
新城	1			8	1	2
知多	1	1		35	3	12
清須				22	3	3
衣浦東部	1	1		40	7	11
合計	18	4	6	882	173	290

● 腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	名古屋市	47歳	男	11/2	11/6	11/9	O157、VT型不明
2	豊田市	43歳	女	-/-	11/9	11/9	O血清型不明、VT2(+) 無症状病原体保有者
3	一宮市	43歳	男	10/30	10/31	11/6	O157、VT2(+)
4	半田	26歳	男	10/30	11/3	11/6	O157、VT2(+)
5	知多	45歳	女	10/31	11/2	11/9	O157、VT1(+) VT2(+)

四類・五類感染症（全数把握）（感染経路、感染地域は推定も含む）						
● つつが虫病（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染地域		
1	新城	56歳	男	愛知県 新城市		
● デング熱（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	名古屋市	25歳	女	デング熱	ベトナム	
● レジオネラ症（四類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	一宮市	85歳	男	肺炎型	国内	
2	春日井	56歳	男	肺炎型	国内	
3	津島	49歳	男	肺炎型	国内	
● アメーバ赤痢（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	45歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
2	岡崎市	65歳	男	腸管アメーバ症	不明	国内
● カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	感染経路	感染地域	90日以内の海外渡航歴
1	名古屋市	85歳	女	以前からの保菌	国内	無
2	名古屋市	64歳	女	以前からの保菌	国内	無
3	清須	62歳	男	以前からの保菌	国内	無
4	衣浦東部	98歳	男	不明	国内	無
● 急性脳炎（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染地域	
1	名古屋市	7歳	女	インフルエンザウイルス AH3N2/AH3（香港型）	国内	
2	瀬戸	4歳	男	インフルエンザウイルスA	国内	
3	瀬戸	2歳	女	病原体不明	国内	
4	豊川	7歳	女	病原体不明	国内	
● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	春日井	30歳	男	AIDS	性的接触	国内
● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	名古屋市	83歳	男	不明	不明	
2	名古屋市	6歳	男	有（追加接種有）	国内	
3	名古屋市	62歳	女	不明	国内	
4	名古屋市	29歳	男	無	国内	
● 水痘（入院例に限る。）（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染地域	
1	春日井	38歳	女	無	国内	

● 梅毒（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	病型	感染経路	感染地域
1	名古屋市	41歳	女	無症候	性的接触	国内
2	名古屋市	24歳	男	早期顕症	性的接触	国内
3	名古屋市	46歳	男	早期顕症	性的接触	国内
4	名古屋市	22歳	女	早期顕症	性的接触	国内
5	名古屋市	35歳	女	早期顕症	性的接触	国内
6	名古屋市	32歳	女	無症候	性的接触	国内
7	名古屋市	27歳	男	無症候	性的接触	国内
8	名古屋市	50歳	男	早期顕症	性的接触	国内
9	名古屋市	22歳	女	早期顕症	性的接触	不明
10	名古屋市	73歳	男	早期顕症	性的接触	国内
11	岡崎市	35歳	男	早期顕症	性的接触	国内
12	一宮市	85歳	男	早期顕症	不明	国内
13	瀬戸	29歳	女	無症候	性的接触	国内
14	清須	44歳	男	早期顕症	性的接触	国内
15	衣浦東部	26歳	女	早期顕症	性的接触	国内
● 百日咳（五類感染症）						
番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	感染経路・感染地域等	
1	名古屋市	7歳	男	有（追加接種有）	国内	
2	清須	12歳	男	有（追加接種有）	国内	
3	清須	4歳	男	有（追加接種有）	国内	
4	清須	7歳	女	有（追加接種有）	国内	

2023年10月報

(2023年11月13日現在、診断週(新型コロナウイルス感染症は報道発表日)に基づく集計)

10月の一～五類、新型インフルエンザ等感染症(全数把握対象)発生状況〔()は無症状病原体保有者再掲〕

2022～2023年に報告のあった 疾病名及び病型 ()内は全数把握対象疾病数		2023年10月			2023年	2022年	
		愛知県 (名古屋を除く)	名古屋市	愛知県全体	累計 <愛知県全体>	総計 <愛知県全体>	
一類 (7)	【対象となる7疾病】	0	0	0	0	0	
二類 (7)	結核	48 (16)	30 (9)	78 (25)	842 (277)	1,080 (345)	
新型コロナウイルス等 (4) *	新型コロナウイルス感染症 *	-	-	-	276,991	1,737,899	
三類 (5)	腸管出血性大腸菌感染症	12 (3)	2 (0)	14 (3)	136 (31)	154 (29)	
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	2 (0)	
四類 (44)	E型肝炎	0	0	0	7	2	
	A型肝炎	0	0	0	2	1	
	エムポックス **	0	1	1	4	0	
	オウム病	0	0	0	1	0	
	重症熱性血小板減少症候群	0	0	0	1	1	
	チクングニア熱	0	0	0	0	2	
	つつが虫病	0	0	0	2	17	
	デング熱	0	0	0	9	9	
	日本紅斑熱	2	1	3	8	5	
	マラリア	0	0	0	2	3	
	ライム病	0	0	0	1	0	
	類鼻疽	0	0	0	0	2	
	レジオネラ症	15	3	18	128	163	
	レプトスピラ症	0	0	0	2	1	
五類 (24)	アメーバ赤痢	1	1	2	29	31	
	ウイルス性肝炎	1	0	1	10	6	
	内訳	B型	0	0	0	6	5
		その他	1	0	1	4	1
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 **	11	4	15	131	161	
	急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0	0	0	1	2	
	急性脳炎	4	4	8	38	24	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	7	13	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	2	2	48	53	
	後天性免疫不全症候群	0	4	4	75	70	
	内訳	無症候性キャリア	0	3	3	52	45
		AIDS	0	1	1	22	22
		その他	0	0	0	1	3
	ジアルジア症	0	0	0	0	2	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	0	1	40	22	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	0	0	0	1	1	
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	6	11	111	100	
	水痘 (入院例に限る。)	1	1	2	24	23	
	梅毒	21	32	53	715	768	
	内訳	無症候	5	4	9	187	185
		早期顕症	15	28	43	513	573
		晚期顕症	0	0	0	10	9
		先天梅毒	1	0	1	5	1
播種性クリプトコックス症	2	0	2	9	9		
破傷風	0	1	1	8	6		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	2	0		
百日咳	2	1	3	30	10		
麻しん	0	0	0	2	0		
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	3	0		
総 計		126	93	219	279,422	1,740,643	

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症」の位置付けがCOVID-19として5類感染症の定点把握に変更されたため、上記表には2023年5月7日分までを計上しています。

** 2023年5月26日から以下の2疾病について、届出基準及び届出様式が改正されました。

(改正前)サル痘→(改正後)エムポックス

(改正前)カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症→(改正後)カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

疾病名		2023年10月			2023年 累計		2022年 総計	
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県全体		愛知県全体	
					合計	合計	合計	合計
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	男	40	80	120	1,200	1,385	2,148
		女	53	18	71	702	763	
	性器ヘルペスウイルス感染症	男	10	29	39	369	375	728
		女	17	32	49	327	353	
	尖圭コンジローマ	男	11	19	30	288	344	467
		女	6	6	12	105	123	
	淋菌感染症	男	19	37	56	574	827	953
		女	5	4	9	102	126	
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		56	14	70	655	772	
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		4	0	4	27	27	
	薬剤耐性緑膿菌感染症		0	0	0	0	1	

感染症法に基づく獣医師からの届出状況

感染症の名称及び動物の種類	2023年10月			2023年 累計	2022年 総計
	愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
鳥インフルエンザ(H5N1又はH7N9)の鳥類	0	0	0	0	3

感染症の類型及び定義(感染症法)

2023年5月8日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症
二類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症
三類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起しうる感染症
四類感染症 (44疾病)	人から人への感染はほとんどないが、動物、飲食物等の物件を介して感染するため、動物や物件の消毒、廃棄などの措置が必要となる感染症
五類感染症 (49疾病)	国が感染症発生動向調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を一般国民や医療関係者に提供・公開していくことによって、発生・拡大を防止すべき感染症
新型インフルエンザ等感染症 (4疾病)	<p>【新型インフルエンザ又は新型コロナウイルス感染症】 新たに人から人に伝染する能力を有することとなったウイルスを病原体とする感染症であって、一般に国民が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p> <p>【再興型インフルエンザ又は再興型新型コロナウイルス感染症】 かつて世界的規模で流行した感染症であってその後流行することなく長期間が経過しているものとして厚生労働大臣が定めるものが再興したものであって、一般に現在の国民の大部分が当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、当該感染症の全国的かつ急速なまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるものをいう。</p>
指定感染症	既知の感染症の中で、前記一～三類に分類されない感染症において一～三類に準じた対応の必要が生じた感染症(政令で指定、一年限定)
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既知の感染症と症状等が明らかに異なり、その伝染力及び罹患した場合の重篤度から判断した危険性が極めて高い感染症

* 2023年5月8日に「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)」の位置付けが5類感染症の定点把握に変更されました。

グラフ総覧

2023年45週(11月6日～11月12日)

愛知県(名古屋市データ含む)の1999年13週から2023年45週までの定点(インフルエンザ/COVID-19・小児科・眼科・基幹)当たり報告数のうち、本年を含む過去5年間及び特徴的に推移した年についてグラフ化したものです。

*各疾病のグラフを個別に利用される場合は、衛生研究所ウェブサイトからExcelファイルをダウンロードしてください。

<https://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.zip> *ExcelファイルはZIP圧縮してありますので適当な場所に解凍後ご利用ください。

